

台湾遠征報告書

八王子サッカー協会45周年記念事業

八王子市・高雄市 U-11サッカー交流



2016年3月26日(土)～3月29日(火)

(一社)八王子サッカー協会



Departures



夕食・海鮮料理



交流会開会式



交流試合開始



懇親会



教育局表敬訪問



スタジアム



忠烈祠・衛兵交代式

遠征の目的と期待される効果

(一社)八王子サッカー協会は創立45周年を契機として、八王子市と姉妹都市である台湾高雄市との少年サッカー交流を行い、将来の友好・親善を目的として遠征を実施します。

高雄市とは2014年10月にシニア女子(0-40)がサッカー交流を行い、地元での大きな歓迎とおもてなしを受けました。今回のU-11年代の海外遠征は協会としても初めてであり、自己管理や団体生活を身につけ、八王子代表として子供らしい態度で交流できればと思っています。そして、アウェイのサッカーや台湾の歴史文化等を経験し、一回り大きく成長するキッカケとなってくれればと期待しています。



2016年3月
一般社団法人 八王子サッカー協会
会長 小泉 修

高雄市の交流目的

- 一、 透過國際間交流與分享的互動、擴展學生學習機會。
- 二、 提昇本市學生之國際觀、尊重與關壤的文化交流、促進師生學習環境之國際化、多元化。
- 三、 建置學校團隊交流典範、促進學生、資源交流的發展。



高雄市後勁國民小學
校長 趙 梓晴 (Chao,Tzu-Ching)



●遠征までのスケジュール

2015年10月31日 参加申し込み

2016年1月30日(土)18時～ クリエイトホール (保護者説明会)

2月21日(日)18時～ クリエイトホール (選手保護者説明会・学習会)

3月19日(土)18時30分～ エスフォルタ (選手保護者最終説明会)

●遠征スケジュール 3月26日(土)～3月29日(火) (3泊4日)

3月26日(土)

- 4:00 JR 八王子駅集合・出発
- 7:20 羽田空港発・CI-223 便
- 10:15 台北松山空港到着
- 12:24 台北駅到着・出発 新幹線 139 号 (駅弁)
- 14:00 左営駅到着
- 15:00～ 高雄市後勁小で練習
- 17:00 統茂松柏大飯店・ホテルチェックイン
- 18:30～ 龍興レストランで夕食 (海鮮料理)
- 19:30 高雄・六合夜市散策
- 21:30 統茂松柏大飯店・ホテル到着
- 22:30 就寝



3月27日(日)

- 6:30 モーニングコール
- 7:00 朝食
- 8:30 統茂松柏大飯店・ホテル出発
- 9:00 高雄市後勁小到着
- 9:10 交流会開会式
- 9:40～ 交流試合
- 12:30～ 昼食 (弁当)
- 13:30～ 交流試合再開
- 16:00～ 懇親会
- 17:30 高雄市後勁小出発
- 18:00 統茂松柏大飯店・ホテル到着
- 19:00～ 華園レストランで夕食 (広東料理)
- 21:00 統茂松柏大飯店・ホテル到着
- 22:00 就寝



3月28日(月)

- 6:30 モーニングコール
- 7:00 朝食
- 8:00 統茂松柏大飯店・ホテル出発
- 8:30～ 高雄市教育局・表敬訪問
- 10:00～ 高雄寿山公園・忠烈祠・見学
- 10:30～ お土産センターでショッピング
- 11:30～ 高雄スタジアム見学
- 12:30～ 美濃レストランで昼食(客家料理)
- 14:00～ 蓮池潭・龍虎塔・見学
- 15:36 左営駅出発 新幹線 656号
- 17:36 台北駅到着
- 18:00 六福客棧ホテル着
- 19:00～ 寶島レストランで夕食(石鍋料理)
- 20:00～ 台北士林夜市散策
- 21:30 六福客棧ホテル到着
- 22:30 就寝



3月29日(火)

- 6:30 モーニングコール
- 7:00 朝食
- 8:30 六福客棧ホテル出発
- 9:30～ 北京郊外九份観光
- 12:30～ 台北・鼎泰豊本店で昼食(小籠包料理)
- 13:30～ 行天宮・見学
- 14:00～ お土産センターでショッピング
- 15:00～ 台北忠烈祠の衛兵交代式・観光
- 16:00 台北松山空港到着
- 18:15 台北松山空港出発
- 21:55 羽田空港到着
- 23:00 羽田空港出発
- 24:00 八王子駅到着・解散 お疲れ様でした!



●交流試合

後勁小足球队 A 0-6 八王子 A
 後勁小足球队 B 0-6 八王子 B
 後勁小足球队 A 0-2 後勁小足球队 B
 八王子 A 3-0 八王子 B
 後勁小足球队 B 0-3 八王子 A
 後勁小足球队 A 0-4 八王子 B

三位決定戦

後勁小足球队 B 1-0 後勁小足球队 A

決勝戦

八王子 A 1-0 八王子 B



優勝：八王子 A

準優勝：八王子 B



三位：後勁小足球队 B



敢闘賞：後勁小足球队 A

●交流試合での台湾のサッカー

台湾の学年度初めは9月の為、6年生でも体の大きい選手が多く居りました。台湾の全国大会と重なり後勁小足球队の選手はベストメンバーではなかったようで、交流試合は八王子チームが圧倒していました。

後勁小足球队はワントップでゾーンディフェンスをしていました。相手選手へのアプローチ遅く、ドリブルやパスの的確な判断をする時間を与えてくれました。フラットに近いディフェンスラインがスライドして守るため逆サイドにスペースが出来ていました。やや狭いピッチの為、八王子の選手に大きなサイドチェンジを使ってピッチの広く使うよう指示。後勁小足球队の選手は対応出来ていませんでした。

バスケットボールのゾーンディフェンスに似ていました。

また、後勁小足球队の攻撃はワントップに合わせてスペースにパスを出す単調なもので、サポートの上がりも遅れていました。この為、ショートまで持ち込むことが少なかったです。

八王子コーチ・中田

●台湾遠征参加者

団長：小泉 修 協会会長・副団長：伊藤 大輔 協会顧問

監督：江川 雅彦 少年部長・コーチ：串田 真也・中田 伸二

参加選手

No.	氏名	所属	ポジション
1	岡松 哲八	高尾 SC	FW/MF
2	高足 善	高尾 SC	MF
3	小川 真輝	シルクロード SC	GK
4	鈴木 光遥	ARTE 片倉	MF/DF
5	森久 幹太	みなみ野 SC	MF
6	神山 友陽	みなみ野 SC	FW/MF
7	高井 颯太	みなみ野 SC	FW
8	石川 達也	みなみ野 SC	MF/DF
9	鎬木 琳誠	陶鎔元八FC	MF
10	加々美 伸英	南八王子 SC	MF
11	前川 優真	南八王子 SC	MF
12	赤津 結基	八王子 CBXFC	GK
13	カテンデ イブラヒム聖	八王子愛宕 FC	MF/DF
14	荒井 智士	八王子七小 SC	FW
15	俵積田 晃太	ARTE 八王子 FCJr	FW
16	竹原 伸	ARTE 八王子 FCJr	FW

●まとめ

今回の小学生年代の台湾高雄市遠征は、2010年の中国北京市遠征から6年目の海外遠征交流であり、小学5年生(U-11)選手ということもあって多少心配していました。しかし、チームとしての団体行動はしっかりしており、また遠征中出会った人へのリスペクトやおもてなしを受けた感謝の気持ちなど、とても良く表現できていました。

サッカーテクニクの向上は、最後は自分の天性にしがみつくしかありませんが、いつでもどこでも感性を磨き、経験を積み重ねることで成長の楽しみも増してくることでしょう。そういう意味では今回の遠征の効果は直ぐには見られないかも知れませんが、選手を大人に育てる楽しみの過程として捉えつつ、いつか大きく花が咲くことに繋がる期待も考えられます。最後に安全で楽しい台湾高雄遠征が実施できたことへ感謝し、お世話になった市多文化共生推進課並びに京王観光(株)の皆様にお礼申し上げます。

台灣遠征文集



サッカー交流試合

俵積田 晃太

春休みの期間、3月26日から3月29日の4日間、台湾遠征をして、サッカー交流試合をしました。台湾につくまでの飛行機の中で、『絶対優勝してやる』と、ずっと思っていました。

そして、リーグ戦の1試合目が始まりました。ぼくたちのチームのアップが終わり、少し気になり試合をみていました。日本Aチームが点をたくさん決めていました。それはなぜかとおもいました。日本Aチームのメンバーがドリブルをすると台湾チームは足でボールを取りにいていました。だから相手は崩れるんだと気付きました。ついに、試合は6対0で日本Aチームが勝利しました。『絶対ドリブルでくずせるんだ。』と思いました。

ついに、ぼく達の試合になりました。ぼく達日本Bチームは立ち上がりからどんどんシュートをうっていき、ずっとせめていました。しかし僕のシュートは殆どゴールのわくの外に飛んでいってしまいました。ショートパスはたくさんつながりましたが、ロングパス、例えば逆サイドチェンジなどつながったのもありますが、ほとんどパスミスで失敗ばかりしていました。その時、ひらめきました。『そうだ、ドリブルでどんどんせめて相手チームを崩していけば良いんだ。日本Aチームはドリブルをたくさん使っていたから相手チームくずしていたんだ。』と。そこから、ぼくはドリブルを仕かけていき、たくさん抜いて、相手がどんどんくずれていきました。ついに、ぼくは相手チームの5人を抜き去り、左足でシュートを打ち、ゴールの中に入れ点を決めました。ぼく達の日本Bチームの試合が終わり、結果は6対0で勝利しました。とてもうれしかったです。気付けば日本Aチームの試合結果と同じでした。初めから全部決めてもっと早くドリブルについてのひらめきがあれば、試合結果も6対0の2倍の12対0で勝利していたかもしれません。少し後悔していました。

ついに、決勝戦になりました。決勝戦は日本Aチーム v s 日本Bチームの戦いでした。キックオフされました。ぼく達の日本Bチームは立ち上がりからせめていました。しかしカウンターでたくさん食らう場面がありました。とうとうカウンターをくらい1点相手チームに先制点をとられてしまいました。続いてまたもやカウンターをくらい2点目をうばわれてしまいました。そしてそのまま試合終了となってしまいました。とても悔しかったです。ぼく自身はたくさんパスつなげていましたが、負けてしまいました。なぜ負けたかを考えてみました。それは、一人一人のきもちだと思いました。メンバーと気持ちを一つにしていないとダメだと思いました。この台湾遠征で、とても大切なこと、つまり気持ちを一つにして勝利を目指すということを学んだとおもいます。そして、ぼくのこれからのサッカー人生役立てていこうと決心しました。

交流試合について

森久 幹太

台湾に着いてから2日目に台湾の小学校のチームと交流試合をしました。

日本の小学校のグラウンドは土のグラウンドが多いけれど、僕達のいった台湾の小学校は天然芝で驚きました。

交流試合をしてみて、まず思ったことは台湾の選手たちは、とても体が大きいということです。みんな大人なみの体つきをしていて、フィジカルがとても強かったです。始めは、相手が体が大きくて、自分たちがあわてている時もあったけど、少しずつ慣れてきて、得点することができたのでよかったです。

台湾の選手達は試合をしていない時に、暖かそうなジャンパーを着ていて、僕は暑くて汗がたくさん出てきているのにジャンパーを着ているということは、普段はもっと暑いんだなと思いました。また、台湾の選手がサングラスを試合前にして、いつも日差しが強いんだなと思い、日本との気候のちがいを感ずることができました。

試合の結果は、1試合目は6対0で台湾チームAに勝利。

2試合目は、3対0で八王子トレセン白に勝利。

3試合目は、3対0で台湾チームBに勝利。

リーグ戦では、僕たちのチームの八王子トレセン緑が1位になることができてうれしかったです。

最後にリーグ戦の1位と2位が決勝戦をすることになり、八王子トレセンの緑と白が15分間1本マッチで戦って、1対0でぎりぎり勝つことができてとてもうれしかったです。優勝したことよりも、台湾でサッカーの仲間とこのようにしてサッカーできたことがもっとうれしかったです。このような素晴らしい環境をつくってくれたかたがたに感謝したいです。ありがとうございました。

そして、これからも色々なかたがたへの感謝の気持ちを忘れずにプレーしたいです。



台わんと日本の違い

岡松 哲八

ぼくが1番ちがうとおもったのは、気温です。サッカーをする小学校に着いてサッカーをしたらとてもあつくて、半そで、半ズボンでやり、汗がたくさんでました。だから、体力がすぐになくなって、3試合目4試合目はとてもつかれました。

2つ目は車の走る道です。日本では、左側通行だけど台わんでは、右側通行だったのでびっくりしました。知らない日本人が運転したら、事故がおきそうだなァと思いました。

それに、日本ではバイクより車の方が多いいけど、台わんでは、車よりバイクの方がとても多かったです。バスが止まった時に外を見ると、駐車場を見ると、バイクがビッシリととめてありました。

あと、信号の数が日本は赤・青・黄の3つだけど、台わんでは秒数などもふくめて5つや4つの数の信号がありました。日本には秒数がないのでいつ青になるのかわかっていいなァと思いました。

台わんの料理は甲かく類や魚類が多いなァと思いました。一日に1回は必ずでてきました。夜市でも生きたエビを水そうに入れている店がたくさんありました。

においもぜんぜんちがいました。香しん料のようなかんで、弁当や夜市が特にくさかったです。他にもレストランででてくる料理でもたまにくさくて、やっぱり日本のほうがいいなァと思いました。

スタジアムなどに観光に行った時にトイレにいくと。けっこうきたなくて、日本の方がきれいでした。なので、あまりそうじをしていないんだなァと思いました。

あと、お土産を買ったり、水を買ったりした時に、一つ一つの物のねだんが高いなァと思いました。そのため、お土産が、思っていたよりも買えずに少なくなってしまうました。

台わんと日本では似ているところもあったけど、ちがうことがたくさんあつてびっくりしました。今度台わんに行くきかいがあれば、台中に行ってみたいです。



台湾でのこん親会

高足 善

台湾について2日目に台湾の人とこん親会がありました。僕はこん親会はどうな事をするのかワクワクしていました。

そしてこん親会で机の上に自分の名前が書いてある所に座りました。八王子トレセンと台湾の人と交ごに座りました。最初に通訳の人をはさんで自己紹介をしました。そして次はご飯で台湾の人がご飯を取ってくれたり座るときにイスを引いてくれたりしてとても優しくしてくれました。ご飯の中に日本にもあるマカロンもありました。ピンクのマカロンを食べました。フルーツもありました。色々あっておいしいものもあるし口に合わないものもありました。

そして次に台湾の先生が色々な風船を作って色々な人にあげていました。すごいものばかり作っていてチョッパーのぼうしが一番すごかったです。そしてみんなで作る事になりました。困っている時台湾の人が優しく教えてくれました。そしてシールをはりつけてジバニヤンの風船が出来ました。

そして楽しみにしていたプレゼント交かんがありました。僕はいつも食べているだかしを買いました。台湾の人からは面白い仮面とおかしと台湾の人がのっているコップとさとうみみたいな物をもらいました。おかしは日本のおかしに比べてあまかったです。

そして帰る時は台湾の人が門の所まで見送ってくれました。みんながえがおでした。台湾の食べ物と台湾の人の優しさを知れたし、また台湾に行った時はこん親会をしたいです。それか台湾の人が八王子に来た時は試合をしたりこん親会を開けたらいいなと思いました。



台湾の観光で

前川 優真

台湾で3日、4日目に観光しました。

まず最初に観光した場所は、政府教育局です。入る前は市の一番偉い人に会うと思い、少し緊張していました。けれど市長さんがとても優しい人でホッとしました。そして市長さんの話は難しいと思っていましたが、すごく分かりやすく説明してくれました。

次は、六福客棧の観光でした。最初は町を観光するのかとあまり期待していませんでした。実際に行ってみると、大きな龍とトラの口から入れる作りになっていて、口から入るとものすごく高い場所に行けました。そこから見える景色はとてもきれいでした。口の中には、台湾や中国の歴史の物語が書いてありました。

次は、船が行き来している所に行きました。そこにはトゲトゲしていた木やボツボツした木がありました。

4日目の最初の観光地は関羽のお城です。三国志を少し知っていたぼくは関羽の城ときいてわくわくしました。お城の門の柱はなかなかと聞いてさすがだなァーと思いました。最初にお祈りしたのは健康の神様です。しっかり名前、生年月日、住所、電話番号を言いました。最後は縁結びの神様です。赤い石を下に落として表と裏になったら赤い糸を貰えると言われてやってみたら貰えたのでよかったです。

次は千と千ひろの神かくしのモデルになった場所に行きました。アニメとどれぐらい似ているのかわくわくしていました。実際いってみるとアニメのままでした。ユバーバや顔ナシの人形もかざられていました。アニメにあった、あの階段やユバーバの店もあり、すごく楽しかったです。さらに階段を上がって行くと本当のユバーバの写真や豚の足や顔ナシの大きな仮面もあり本当にアニメにそっくりだったなァーと感動しました。

次の観光地は、兵隊が働いている所です。兵隊が立ったままぴくりとも動かず、まばたきもしないでいられる集中力はすごいなァーと思いました。そして兵隊が行進をしていて、真似をしてみたけどなかなか出来ず、すごいと思いました。じゅうをたてにしたり、横にしたり、回したり、その1つ1つがすごくきびきびしていました。

でも一番心に残ったのはスタジアムです。スタジアムと聞いてすごくわくわくしていました。スタジアムの中はとても広く、しばもきれいで、すごく感動しました。広い所を走りたくなりリレーをやりました。今度は、そこでサッカーのプレーをしたいです。

今回、台湾を観光してみて日本とは全く違うんだなァーと思い良い経験をしたと思います。またぜひ行きたいです。

台湾の交通について

荒井 智士

ぼくは台湾の交通について思ったことが5つあります。

1つ目はバイクについてです。見る限り、台湾は車よりバイクの方がたくさんありました。1人乗りより、2人乗りのバイクをよく見かけました。日本はバイクより車の割合が多いと思うけど、台湾はバイクの方が多くてびっくりしました。

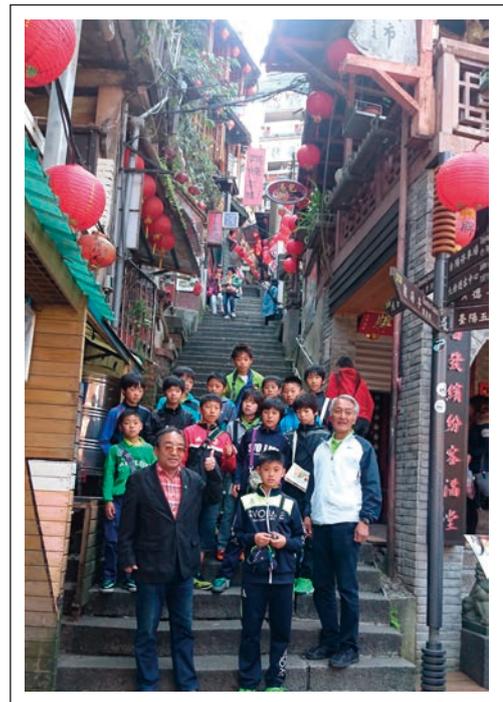
2つ目は観光バスの事です。日本では一定の地域にしか観光バスは走っていない感じがするけど、台湾ではあちこちに観光バスが走っていて観光客が日本より多いと、ぼくは思いました。しかも日本語を話せるバスの運転手もいて、日本人にはとても便利だと思いました。

3つ目は高速道路についてです。かん板には漢字で「東」や「北」の文字を見つけました。ぼくたち日本人も漢字を使うので、その方向を示しているということがすぐにわかりました。それから、台湾の高速道路はすぐに渋滞になってしまいます。それだけ台湾の人たちは、ふだん高速道路を利用しているのだと思いました。

4つ目は夜市のあるエリアにも車が普通に通っていることにおどろきました。夜市の屋台が並んでいる所スレスレを車が走っていて、ぼくはすごく危ないと思いました。

5つ目は、電車についてです。電車は日本とあまり変わらないと思いましたが、駅の数には明らかに日本より少なかったです。その中で、前に見た映画「KANO」に出てくる野球チーム嘉義農林のある嘉義駅を通って感動しました。

今回の遠征の中で、台湾と日本を比べると、日本の方が治安がものすごくいいと思いました。これからも台湾と日本の違いを見つけていきたいです



台湾の食事

加々美 伸英

ぼくは、台湾の料理をまったく知らなかったので、初めはどんな料理が食べられるか、ちょっと心配していました。けれど、コーチや旅行会社のひとから、中か料理や海鮮料理や飲茶料理など色々な料理が食べられると聞き、メニューの紙ももらいとってもたのしみになりました。

実際に台湾で食事が出ると、日本の料理とはちがって、見たことも無いトマトやキャベツの色や食べ物の味におどろきました。

ぼくが食べた台湾料理の中で一番おいしいと思った料理は『小ろんぼう』です。口の中に入れて少しかむだけで肉汁がドバァーっと広がり、肉汁におぼれるかと思うくらいでした。小ろんぼうのあまりのおいしさに、5こあった小ろんぼうもペロッと食べてしまいました。

次においしかったのは、肉まんのようなかわの中に角煮が入った『角煮バーガー』です。持つとずっしりして、中の角煮がすごくジューシーで、2つとも良いところをひきたてあっていて、最強のコンビだとおもいました。また食べたいです。

その次においしかったのは、『エビ』です。プリプリしていて歯でかむと口の中で、プチッという食感がなんともおいしかったです。それと、エビのからをきれいにとれた時にはなんだかとてもうれしかったです。

でも、夜市での食べ物のおいしさは、今まで一度もかいたことのない、ま女が作ったドク入りのスープみたいなにおいでした。どんな調味料を使えばあんなにおいになるのか、ちょっと知りたくなりました。

ぼくが日本に帰って来て思ったことは、日本の料理や家で食べる食事はやっぱりおいしいなァと思いました。これからは、なるべく好ききらいをしないようにしたいと思いました。

今回初めての海外旅行でした。大好きなサッカーを交流できただけでなく、たくさんのお話を聞きました。食事・夜市・観光、なかまともきずなをふかめることができ、たのしかったです。



台湾の食事

鈴木 光遥

ぼくは、台湾ではどんな食事が食べられるか楽しみにしていました。

まず、一日目の夕食で一番おいしかった料理は、塩味のむしエビです。エビを自分でむいて食べることはあまりないのでおもしろかったです。

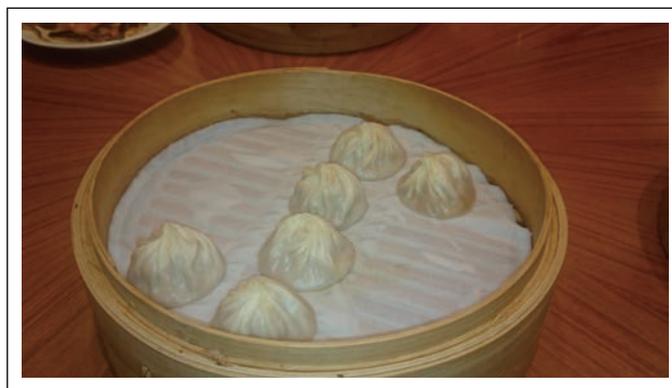
二日目の朝のバイキングで印象に残っているものは、ラーメンです。思っていたのとちがって味がうすくて、ほとんど味がしませんでした。夕食の広東料理では、むし台湾鯛がおいしいと思いました。

三日目の昼食は、ぼくの好きなぶたの角煮が出て、はさんで食べたのでハンバーガーみたいでおいしかったです。夕食では、ギョーザがおいしいと思いました。炒め物が少しからかったのであまり食べられませんでした。

四日目の朝食のバイキングでは、ホテルが変わったのでちがう料理がたくさん出るかと思っていましたが、そんなに変わりませんでした。でも、ちがったところはドリンクの種類がたくさんあったところです。

昼食は、ぼくが一番楽しみにしていた小ろん包料理でした。小ろん包は、日本で食べたのよりもおいしかったです。肉汁がたくさん出てきてすごいと思いました。さすが本場だなと思いました。ギョーザや焼売もすごくおいしかったです。台湾遠征の食事の中で小ろん包料理が一番おいしかったと思いました。

最後に日本と台湾の料理を比かくすると、台湾料理は日本料理より油っぽい料理が多い感じがしました。あと台湾料理の方が少しからかったです。食事のときに、まるいテーブルで料理をみんなで回しながら食べたことが楽しかったです。総合的にみると、日本の料理の方が個人的にはおいしいものが多いと思いました。台湾の食文化は世界でも有名だそうです。そんな料理を色々食べることができて良かったです。今度また台湾にいくきかいがあったらまた小ろん包を食べたいです。



台湾の夜市について

小川 真輝

台湾遠征にトレセンのみんなで行き、そこで2つの夜市にいきました。夜市というのは、夜の市場という事です。ぼくがいった2つの夜市は、高雄市の夜市と、台北の夜市です。まず高雄市の夜市の事をかきます。

高雄の夜市は、台北の夜市に比べて食べ物をおいてある店がおおかったです。しかしその食べ物のにおいがすごい、くさくて鼻をおさえないといけないぐらいくさかったです。おじいちゃんとおばあちゃんに台湾の形をしていて各都市がかいてあるキーホルダーを4つかいました。台湾のお金(10元)がうめこまれているキーホルダー2つと、国名がデザインされていてきれいなかいがらが入っているキーホルダーを2つ選びました。1つ100円で日本円にすると400円でした。日本に帰ってきておじいちゃんとおばあちゃんにキーホルダーをわたしたらすごく喜んでくれました。

夜市には約1時間くらいいて4班にわかれて行動しました。ぼくの班はぼくを合わせてチームメイト4人と会長と副会長でした。みんなで歩いていたら何かの腸がつくえの上におかれていました。ぼくはその腸を見てきもちわるくなった。その腸を買う人がいるのか気になりました。

3日目には台北の夜市に行きました。台北の夜市には食べ物があまり売っておらず、主にゲームをやる店が多いです。そのげーむの店の中でぼくが一番おもしろいと思ったのがしゃてき屋でした。18才以上が使えるエアガンで9コの大い風せんと2cmぐらいの風せんを3コわるゲームです。エアガンに12コのビービー弾を入れて、すべてわれたら大いぬいぐるみ一つもらえます。ぼくが一番ほしいと思ったぬいぐるみはドラえもんのぬいぐるみです。ぼくも挑戦したが12コ中9コしか当たりませんでした。

そのゲームは一回100円でした。ぼくは全部わりたかったのもう1回挑戦しました。しかし2回目も小さい風せんはわれませんでした。9コ風せんをわったのでフィギアをもらったのですが、ぼくはいらなかったのもうチームメイトに「これいる？」と聞いたら、「いる」といってくれたので、そのフィギアをあげました。

チームメイトがダーツの矢で風せんをわるゲームをして6コ中5コの風せんをわって見事ワンピースの絵が書いてあるだきまくらをゲットしました。夜市からホテルに帰ろうとした時に男の人がダーツ屋で全部の風せんをわって大喜びしていて、ぼくたちはその人に拍手をしたらもっと喜んでいました。

たいわんに行く前にぼくが想像していた夜市はすごくくさくて高雄の夜市のような所だと思っていたけれど台北の夜市はすごく楽しかったです。台北の夜市にまたいきたいです。

台湾遠征

神山 友陽

いよいよ楽しみにしていた台湾遠征が来ました。

飛行機の中は、自分の前にテレビがあります。わくわくしていたので、早くテレビゲームをやりたいと思っていました。テレビゲームをやりだすと夢中になり飛行機が上昇する時、まったく違和感がなく飛ぶことが出来ました。

機内食はフィッシュライス、オムレツ、どちらかを選ぶことが出来ます。僕は、フィッシュライスにしました。フィッシュライスは、ゆかりご飯の上に魚がのっていました。思っていた以上に美味しかったです。

着陸するときは、上下に揺れ、気持ち悪くなってしまいました。飛行機の後には、バスにのり、一時間バスに乗っていました。バスの中は日本とあまり変わりはなく、キレイで、違和感がなく使えました。新幹線は、きれいで、スピードも日本と同じくらいでした。機内でお菓子を買って食べていました。

道路を渡るときは、バイクがたまに赤信号を無視してくることもありました。台湾は日本より車が少なく、バイクが多いです。夜市の中をバイクが通っていました。日本では考えられないことがあって、びっくりしました。信号機にはカウントダウンがついていました。歩道にバイク、自転車がとめてあって、動きづらい場所がありました。

台湾の弁当が口に合わなかったです。美味しかったものは、ショウロンポウです。台湾のオレンジジュースは薄かったです。台湾に行って気が付いたことは、日本がどれだけ恵まれていて、安心して安全に暮らせて、設備が良いか分かりました。日本に生まれて本当に良かったです。



台湾遠征で一番楽しかったこと

竹原 伸

ぼくが、一番楽しかったことは、サッカーのことにホテルでの出来事です。一日目やった練習では、クロスとシュートが楽しかったです。クロスは、うまく出来た時と出来なかった時があったから楽しかったです。シュートの時は、ゴールがなかなか入らなくて最後に2回はいったから楽しかったです。それで一日目はトランプとかしないでねました。

そして、二日目は、ごはんを食べてから試合会場に行きました。そのあとに学校のおどりを見ました。すごかったです。その後に台湾のAチームとやりました。前静岡でやった時のかんこくのチームの感じかなと思ったけど、試合が始まってすぐに点が入ったのでうれしかったです。そのあといっぱい点が入ってよかったんです。二試合目は、八王子Bとやって勝てたのでよかったです。そして三試合目も勝って決勝戦でまた八王子Bとやってぎりぎり勝てたのでうれしかったです。

それで終わってからホテルにもどっていろんな人々とトランプをやりました。トランプはババぬきやダウトなどをしました。ババぬきはあまり負けなかったです。ダウトは1回目から負けてあまり勝てなかったです。三日目の朝にトランプをちょっとだけやりました。ダウトをやりました。またあまり勝てなかったです。それでしんかんせんで台北のホテルにとまりました。その台北のホテルでは、またいろんな人達とトランプをしました。トランプは、ダウトとババぬきをしました。ダウトは1回だけやって勝ちもしなかったし負けもしませんでした。ババぬきは、何回かやって勝てなかったです。朝ごはんは、バイキングでおいしかったのもあったけどおいしくなかったやつのほうが多かったです。あと、バスの中やしんかんせんの中でもやりました。

ぼくは、ほかにもたのしいことはいっぱいあったけどぼくが特にたのしかったことがこのことです。あと台湾で食べた中で一番おいしかったのは、しょうろんぼうでした。



一番楽しかった事

鎚木 琳誠

台湾の遠征では、全てが楽しかったです。

なかでも特に楽しかった事は、台湾の選手との交流会と選手たちとの試合です。楽しかった理由は、台湾の選手たちがどれだけ上手いのか、技術がどれだけあるのかなど、台湾の選手の事が色々と分かったので面白かったです。

交流会では、自分で作った風船を脹らまして遊んだり、おやつを食べさせてもらったり、プレゼント交換をした事がすごく面白かったです。

風船は、膨らますのが難しくて 何度もわってしまっただけ、台湾の選手たちが 分かりやすく教えてくれたので すぐに脹らます事が出来ました。

台湾の選手たちが 親しく話しかけてくれたおかげで、自分でも もっと試合でコミュニケーションを取ろうと思いました。

交流会のなかでも 面白かった事は、風船で色々なものを作る先生が作ってくれた物がすごく面白かったので 欲しいと思いました。なので、ジャンケンに参加してもらおうと思ったら、ジャンケンに負けてしまったので、すごく 悔しかったです。でも、勝った台湾の選手の人から風船をくれたのでその時はすごくうれしかったです。もしも、他の国と交流をする時は、台湾の選手の人たちの様に 優しくしてあげたいと思います。

試合では、1対1で負けてしまったり、当たりで負けてしまったりしたので、これからは 体を強くする練習をして もっと体を強くしたいです。

あと、交流会では 台湾の選手たちが優しく話しかけてくれたので、自分でも試合で仲間と もっとコミュニケーションを取れる様にしたいです。これからは、もっと 人との関わりを多くして、コミュニケーションを取れる様にしたいです。

台湾は、すごく楽しかったです。これから先、他にもサッカーでヨーロッパや南米に行って試合をしてみたいです。もっとサッカーの練習をしっかりとやって、自分でも努力をしたいです。



台湾遠征に行ってみて

カテンデ イブラヒム聖

ぼくは、台湾遠征がとても楽しみでした。台湾にはどんな物があるか、食べ物はどうか、観光地のメインはどこか、など色々調べました。だけど、本当に見た時はとてもすごかったです。

丸山ホテルの横で軍隊の行進を見ました。軍隊は3つに分かれているそうです。6人の人が行進していました。縦、横、斜めがしっかりとそろっていてとてもすごかったです。1人1つの銃をもって、それをお互いに交換し合ったりしながら技のような事をしていました。入口の門には2人の軍隊の人が銃を持ってじっとしていました。まばたきをしないくんれんもしているそうです。体つきが良くて、とても強そうで格好良かったです。軍隊の人達は、みんな一生けん命で汗だくだくになっていました。おくの方にはお寺のような物がありました。

次に、九份の観光をしました。九份に着くまでは高速道路に乗って30分~40分ほどのところにありました。山が連なっている間にありました。と中に、お墓がありました。日本とはちがって、派手でとても目立っていました。九份に着くといきなり階段が待ちぶせていました。それもかなり急でした。と中にお店がならんでいましたが、階段は限りはありますが終る様子がありませんでした。お店には人がけっこういてみんな楽しそうでした。一つ一つちがう物売っていてとても興味深かったです。展望台のようなところからはきれいな東シナ海が見えました。島もありました。海の水はすき通っていて気持ち良さそうでした。日本の海もきれいですが、やはり台湾の自然に関しては日本よりも上でした。でも、たべもの、便利さでは日本が圧倒的に上でした。串田コーチが買ってくれたアイスはおいしかったです。次は台湾の海で泳いでみたいと思いました。

次に、神様がいるお宮に行きました。そこの中ではしゃべらない事が大切でした。おいのりする神様には色々な種類がある事を知りました。日本とはちがって学問、交通などと、分かれていました。日本の場合、願い事だけを言うけれど、台湾の場合は名前、やりたい事、住所、学校、生年月日などをくわしく言いました。そのため、神様の象が5つ近くありました。自分の願い事がそこで伝えられて良かったです。台湾に行つて良かったです。



台湾遠征交流会

高井 颯太

3月26日から29日までの台湾遠征の2日目に交流会がありました。ぼくは『言葉が通じないのにどうすればいいんだろう』とふあんに思い会場へ行きました。会場では果物やおかし、飲み物、風船があり何をするのかと楽しみでした。突然日本語で話しかけて来た人がいて、ぼくは日本語が話せる人がいて良かった思い、少し会話ができて自己紹介もしました。

次に食べ物をとりに行きました。ぼくが一番気に入ったのはいもみみたいなおかしでした。他にもおいしいものがたくさんありました。

次におみやげをこうかんしました。その時5年生と6年生と分かれて渡していたので6年生がこんなにいたとおどろきました。もらった時は何が入っているかと楽しみでした。ぼくが渡したおみやげは台湾の人が気に入ったか少し不安になりました。ぼくがもらったのはうさぎみみたいな手作りの物とおかしでした。良かったです。

最後は全員で風船で妖怪ウォッチのジバニャンを作りました。その前に台湾のコーチみたいな人がアナやエルザを作っていました。途中で失敗した時もあったけど上手に作っていました。その次に剣と馬を作っていました。そしてジバニャンを作り始めました。ふくらますのが出来なかったので手伝ってもらいました。後はシールをはって完成しました。はり終わったら口のちかくに ホクロをつけました。その後串田コーチから風船で作ったチョッパーのぼうしをもらいました。嬉しかったです。

ホテルに帰る時台湾の人に送ってもらいました。ぼくはこの台湾が初めての海外でした。海外では言葉が通じないので会話がしにくかったです。もし今度また海外へ行った時や外国人と話す機会があったらどうするか考えて実行したいです。少し不安だったけど楽しい台湾遠征でした。



日本と台湾の違い

赤津 結城

海外に行くのも飛行機に乗るのも初めてだったので心配だったけど、飛行機は乗って見たら怖くもなく大丈夫でした。台湾の空港には羽田空港と違いいろんな国の人が居て、わからない言葉で話してました。台湾の文字は漢字のみでひらがなやカタカナは無く、漢字も日本のとは少し違うものもありました。台湾のバスは座る所の場所が高く日本バスの二階くらいの高さの所に座席がありました。

台湾の学校のグラウンドは砂ではなく雑草に近い感じの芝でした。僕が今まで見た学校のグラウンドは砂だったのでちょっとびっくりしました。グラウンドにはバスケットゴールとハンドボールゴールがあり日本の学校のグラウンドとは違う感じでした。

食べ物もジュースも味が違って、食べ物は独特の臭いがしました。ジュースは味が薄く甘いので日本の方がおいしいです。ホテルにセブンイレブンがあったので行きましたが日本では見たこともないものがたくさんあり、袋は有料で大きさによっては2元もするので同じセブンイレブンでも違うことが多かったです。台湾のお金の名前は元(げん)と言って、1元は日本のお金だと3~4円です。

国が違うとお金の単位が違うので250元でも日本円だと約1000円なので安いか高いかすぐにはわかりません。台湾には夜市という場所がありいろんなものがありました。日本では夜市という場所はなく朝市ならあるとママが教えてくれましたが、台湾の夜市とは売っている商品が違う感じでした。夜市はいろんな物の臭いがきつくて、日本では嗅いだことがない感じでした。

国が違うと話す言葉やお金や食べ物も違うということがわかりました。



夜市での思い出

石川 達也

八王子サッカー協会創立45周年の台北・高雄市遠征ツアー三泊四日で行きました。

一日目の夜市では、4班に分かれて行きました。ぼくは4班で、「鈴木光遥くん」「小川真輝くん」「荒井智士くん」達と一緒に。夜市に行ったら人がいっぱいいました。屋台「食べ物」では、主に海産物や肉等が売られていて、屋台「小物」では、ストラップやアクセサリや台湾の伝統手作り物等が売られていました。ぼくはストラップ屋さんで、お兄ちゃんの分と自分の分と、友達の分を買いました。ストラップ屋さんの店員さんに、30元安くしてもらいました。夜市は一通り回って見たけれど、結構広かったです。夜市ではストラップ等を60元～90元位で大体売られていて凄く安かったです。

三日目の夜市では、一日目で行った夜市の場所ではなく、違う場所でした。一日目で行った班でまた行きました。屋台は海鮮物等があつて、小物等はあまりなかったです。小物等はあまりなかったけれど、一日目にはなかったダーツやストラックアウトや、ミニゲーム等がありました。ぼくはダーツ2回と、ストラックアウト1回やりました。ダーツは1回目失敗して、2回目に当たりワンピースのルフィのクッションをもらいました。ストラックアウトは全然当たらなかったです。でもクッションがもらえて凄く良かったです。そこで時間をかけ過ぎていて、奥の方までは行けなかったけれど、夜市ではいい思い出ができました。

ぼくは、物やお土産を買う時には台湾知っていたので、そのことを考えて買い物をしていました。夜市と日本のお店では、売っているものが違うけれど、レジの仕方などは同じでした。けれど、言葉が通じないので、ぼくは「ジェスチャー」等をして言いたいことを伝えました。それと全て漢字なので、分からない字もあったけれど、大体の字は分かりました。夜市で無駄な買い物や、無駄じゃない買い物などを経験して勉強になりました。このことを今後も何かで生かしていきたいです。



